

B-2 アンケートのまとめから 平成17年度 公開研究協議会に関して 氏名 _____

金沢市立犀川小学校
平成17年(2005年)7月14日

①-1 “教えて考えさせる授業”をKey Wordにした授業について

- 1 理解できた
- 2 何となく理解できたが、理解できるところとできないところがある。
- 3 あまり、納得できない。
- 4 あまり やりたくない。

①-2 その理由をお書きください。

1 理解できた

- ・ 2年目なので、話の内容が分かってきた
- ・ いろいろな形や方法が考えられることが分かり、昨年より気楽に思えました。
- ・ “教えて考えさせる”というのは、基本的な授業スタイルなので、学習プロセスとしては分かりやすく、“やっていこう！”という実践意欲がく。

2 何となく理解できたが、理解できるところとできないところがある。

- ・ 教える内容が“新しい学習事項”だと、教える部分に時間がかかり、考えさせる部分の時間が、短くなったり、振り返りが時間内でできなくなってしまいそう。
- ・ 自分自身、まだよくわかっていない気がする。
- ・ 教えて考えさせる授業は個別学習室にいる障害を持つ児童には難しいところがあると思うから。
- ・ 授業の組み立て方と予習の必要性についての2種類についての話があったので、
- ・ 市川先生の理論はなんとなく分かったが、実際の実践となると分からないところがある。

② 理論について

- 1 予備学習(本で読んだり、事前研究会の話のイメージ)の通りだった
- 2 予備学習(本で読んだり、事前研究会の話のイメージ)と少し違っていた
- 3 予備学習(本で読んだり、事前研究会の話のイメージ)と全く違っていた

②-2 どんなどころが違うと感じましたか、

- 2 予備学習(本で読んだり、事前研究会の話のイメージ)と少し違っていた

- ・ 教えることの内容(生分かり状態にすること)
- ・ 既習とリソースの違い

- 1 納得できた
- 2 納得できるところとできないところがある
- 3 納得できないところが多い

②-3 どんなどころが納得できませんでしたか。

また、どんなどころが、納得できましたか。

- ・ 『教科書通り』というわけでもないところが、場合によってなるほどと思った。
- ・ 子どもの実態によって、十分に操作させることも、時には必要かもしれない。(試行錯誤も時にはあっても良いのでは?)
- ・ 1時間に教えて考えさせる難しさ(時間的に厳しいことも・・・)
- ・ 考える材料もない人に、考えろと強要するのは苦しいというところに納得した。ただし、考える材料を自分で見つける力はどのようにつければ良いのか？(質問です)
- ・ 今までの問題解決学習の課題を解決するためにも、教えて考えさせる授業が必要だということは、納得できたが低学年や、特学の児童に使えるかどうかというところであまり納得できなかった。
- ・ 全教科について当てはめ方を研究できるとよい
- ・ 1時限の中で、すべての単元の中で、教える・考えるを実践するのは難しい。教えるが多くなりがち

- ・ 『教えて考えさせる授業』
- ・ 予習→授業→発展→自己評価のサイクル
- ・ ②サイクルの理論

- ・ 予習・復習(宿題)の必要性
- ・ “ペタリン”の扱い方
- ・ ペタリンの有効な方法
- ・ 何を自分は学ぼうとしているのか が 授業がスタート
- ・ 教師の説明の時間
- ・ 教えるところはきちんと教え
- ・ 『教えるべきことはさっさと教える授業』
- ・ 先生の説明のペースやあり方って大事
- ・ 発展学習に付随したグループ協議
- ・ グループで話し合ったりする活動
- ・ 考えさせていく練習
- ・ 発展問題の設定
- ・ 発展の中で多様な考えを深めていく
- ・ 子どもの主体的な時間
- ・ 評価の問題
- ・ 自己評価の部分

- ・ 『わからない』の深さや『わかる』の深さ
- ・ 他のパターンは？
- ・ 『教科書・ノートを使う授業』『言葉に置き換えてきちんとまとめる授業』
- ・ 新しい指導法
- ・ 「低学年だったら～」
- ・ 低学年として何ができるのか
- ・ これが研究だ
- ・ 安心感・成就感

- ・ 指導案の形式
- ・ 指導案の形式も含めて理解する場

B-2 アンケートのまとめから

アンケート結果より (参観者より)

今後の参考にさせていただきますので、よろしくお願いします。

- 1 【教えて考えさせる授業】このテーマを聞いただけのイメージと、本日の講演をお聞きになったり、著書をお読みになったりした後のイメージとは、違いますか。

ア 考えていた授業のイメージと違った

<何が違いましたか>

- ・ 単に教えてではなく理解確認をしなくてはならない点

イ 考えていた授業のイメージと同じであった

<何が同じでしたか>

- ・ 教科書の使い方、予習について、そして、考えさせるへの導き方など
- ・ 理科の授業実践例の話の部分が大変参考になった。

- 2 あなたは【教えて考えさせる授業】について、どう思いましたか

ア 共鳴・共感するところが多く、自分も授業に取り入れたいと考えている。

イ 共感するところがあり、市川先生の理論に関心をもった。

ウ 理論としては関心があるが、自分もやろうとは思わない。

エ 【教えて考えさせる授業】には疑問がある。

<どんな点ですか。>

オ 【教えて考えさせる授業】には反論したい点がある。

<どんな点についてですか。>

- 3 【教えて考えさせる授業】をどの教科で行いたいと思いますか。

ア この理論は、算数でよいと思う

イ この理論は、他の教科(理科や……)でも応用できると思う。

ウ この理論は、どの教科にも合わないと思う

- 4 貴方が今回の研究協議会で、印象に残っている言葉・興味を感じている言葉や内容について、教えてください。○をつけてください。(複数回答)

認知心理学	【教えて考えさせる授業】		算数科
市川伸一先生	習得サイクル	探求サイクル	共同学習
【教えて】	【考えさせる】	学校研究と中央講師	学力向上
認知	認知カウンセリング	予習	復習
		評価	学習相談

- 5 本日の公開研究会について、自由に感想をお願いします。

(・授業について・本校の研究全般について・講演会について・市川先生へのご質問等々)

- ・ アレー図の考えは、かけわり図の考えを同じであると思う。

(等分除) 1あたり量	全体量
1	いくつ分 (包含除)

- ・ ありがとうございました。
- ・ もう少し 質疑タイムが長いとよかったです。
- ・ 先生方の精力的な研究姿勢に感動しました。市川理論は私達が従前大切にしてきたもの(伝統的なよさ)をいかした考えで、自信を回復させてくれます。探求サイクルをどのようにするかが課題かなと思いました。市川理論は社会科でも有効です。中学校でも。
- ・ 研究内容や方法が明確なので、他から加わった者もとっても分かりやすいと感じました。やはり、研究は、分かりやすいほうが深まりのあるものになると思いました。

ご協力ありがとうございました。